



巻頭特集 ソーマプライア沖縄の表敬訪問を受けました
LEADER'S VOICE ゆい北病棟 副主任 窪田桃子
セクションたより 用度課・施設課
医局便り U A E [整形外科 藤田大貴]

2021
11月

広報 vol.257

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会



同仁病院

創立100周年 これからも地域と共に



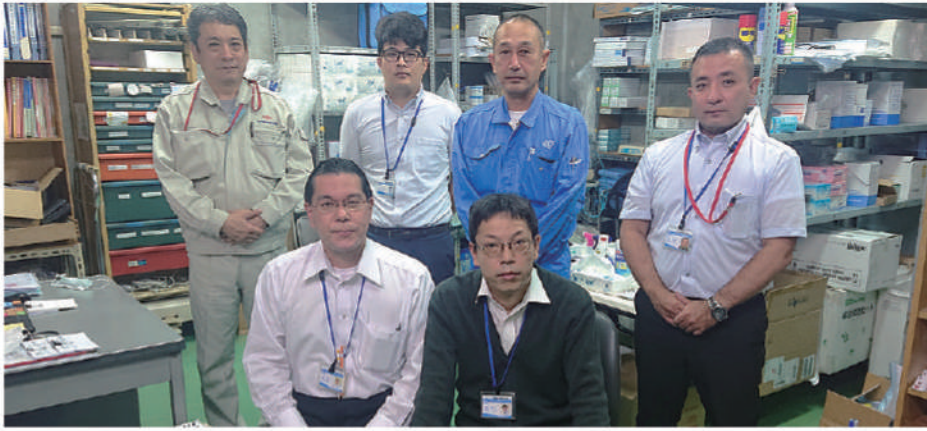
ソーマプライア沖縄の
表敬訪問を受けました

当院整形外科の島川先生が、チームドクターを務めるビーチサッカーチーム『ソーマプライア沖縄』から、河原塚監督、齋藤選手、坪谷選手、宜野座選手の皆様が来院されました。

なんと、今回来ていただいた3選手は、去年8月にロシアで行われたビーチサッカーW杯で準優勝の快挙を成し遂げた日本代表メンバー。本物の代表ユニフォームや銀メダルを拝見し感動！大会での貴重なお話も聞かせていただき、楽しく盛り上がった面談となりました。

県内で活躍する選手が世界で戦い、結果を出していることは、県民として非常に誇らしいことですね。これからも皆さんで応援していきたいでしょう！

面談の最後には、ささやかながらボールを寄贈させていただきました。益々のご活躍を祈念します！



スタッフ紹介

<後列左から> 我如古勉(日本総合整備)・比嘉涼太・金城要・大城圭太(用度課課長)
 <前列左から> 比嘉康人・山崎靖大

- * 院外SPDの管理
- * 各部署から請求物品の払出及びデータ入力
- * 物品(診療材料・文具・日常消耗品)の発注及び検品(SPD含む)
- * 在庫物品の管理、棚卸し
- * エアーマットの管理、エアーマットの月ごとの使用量の報告(レンタル)
- * 自動販売機用マスクの補充
- * 紙オムツの検品及び入力
- * コピー用紙及び印刷物の発注及び検品
- * 月々の納品伝票整理
- * 各部署からの請求物品の購入、見積依頼
- * 納入価の見直し、価格交渉
- * 各メーカーから新商品の案内(サンプル依頼・価格交渉・・・その後、各部署へ案内)
- * プリンタ故障の対応、業者へ連絡
- * 電話機(交換機)の管理・故障の対応
- * ナースコールの管理・故障対応
- * 霊安室の管理
- * 物品(文具・日常消耗品等)の買い出し
- * 電気、水道、ガス検針
- * 受変電室、受水槽室の巡回点検
- * 電気関係の小修理、電球、蛍光灯交換
- * ボイラー設備、医療ガス設備の日常点検並びに記録
- * 冷暖房設備の小修理や、フィルター清掃
- * 給排水及び衛生設備の修理

用度課は、診療材料・消耗品の管理を主な業務としております。昨年はコロナの影響により院内で使用する材料の欠品や遅延が相次ぎ、苦勞しましたが、近々の課題はコロナの影響で高騰した材料コストを、どう抑えていくかということに注力しています。新規材料の提案を含め、スタッフ、取引先とも協力し合いながらコスト管理を心掛けていきたいと思ひます。

施設課は、今年の5月に南新棟が竣工し、本館の改築工事も完了して機械設備等が増えています。各部署と連携し日々の点検を行い、患者・スタッフに安心して業務に取り組めるよう心掛けていきたいと思ひます。



令和3年11月1日(月)、令和3年5月・11月に入职した職員の新入職員オリエンテーションが行われました。例年同様、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、講師、新入職員はマスク着用、手指消毒の徹底と換気を行い半日という時間短縮での開催となりました。完成した南新棟の広々としたティールームにて、理事長・院長挨拶、八重瀬会概要や感染対策医療安全と、参加者は真剣に講義を受けました。八重瀬会の一員として、これから一緒に頑張っていきたいと思います！

◆今回、新入職員オリエンテーションに参加して幾度となく、My Hello Home という言葉を耳にしました。院長先生から始まり様々な職種の方々が患者を中心とした医療コミュニケーションを心掛けているのだということが、とても痛感させられました。私の職種である薬剤師は、もともと患者さんとの関わりが他の職種と比べ薄いことがありました。6年制制度が導入され臨床での活躍が求められるようになり持参薬管理や服薬指導などで患者さんと関わる機会が増えたことで薬剤師も病院スタッフの一員としてより一層、他職種と連携して患者さんを支えることが重要であると考えています。他職種の方々や患者さんへ自ら積極的に携わっていただけるように日々精進していきたいと思ひます。

【薬剤科 島袋 友岐】

◆病院の中で、各部署の役割であったり、病院の機能など知ることができて、とても有意義な研修でした。私は在宅介護部ですが、利用者様が入院、治療を受けられることもあり、医療との連携の大切さを、いつも実感しています。医療法人である心強さもありません。福祉の専門職として今後も医療と連携しながら、常に邁進していきたいと思ひます。

研修中、My Hello Home という言葉を何度も耳にしました。何気ない一言かもしれませんが、いつでも誰にでも困っている方を見かけたなら声をかける勇気を持ちたいです。

【居宅介護支援センターシルバールの里 前田 令巳央】

新制服、参上!!

令和3年10月1日より、医事課・ドクターズクラーク・診療情報管理士・メディカルフロントコンシェルジュ・看護部クラークの女子職員の新制服が新しくなりました！

色は病院全体を意識し統一感を出す為、看護師と同色の臙脂(えんじ)色。襟元は、マオカラーでおしゃれに。袖をあえて七分丈にすることでエレガントな印象を。そして、かりゆし柄を差し色として取り入れ沖繩をアピール。業務室参加のアドバイスを参考に、遂に完成したのが、このオリジナルシャツ(制服)です。

当日：20人の臙脂軍団が参上すると、同仁病院に新しい風が吹き、病院全体がざわついたように感じました。「えっ？ホテルマン？」「中華料理屋さんで働いていそう！」「謝々」「再見」...などと患者さんや職員から声をかけられました。意外なことには、「キレイ！」「との声も多数。着やせ効果はバッチリのように感じます。

たかが制服ですが、されど制服です。女性は制服ひとつでモチベーションもアップします。可愛い物にいつまでも困まっていたいのが女心。制服も上がり。

1カ月が経ち、臙脂軍団にも慣れてきた今日この頃。制服の変更を理解を示していただいた院長、また、相談やアドバイスをいただいた薬務室参加への感謝を胸に、私たち女子職員は颯爽と日々の業務と女子力アップに取り組んでいきたいと思ひます。





整形外科 藤田大貴

という国を皆さんご存知でしょうか？ドバイという都市を持つアラブ首長国連邦のことです。沖縄よりもさらに暑いところですよ。

海外でどこが好きだと聞かれたらまずドバイが好きというくらい好きな場所なのですが1998年から3年間住んでいました。

当時のドバイはというと日本では無名で湾岸戦争があった場所の近く、くらしい印象で治安はやばいのではないかと家族が戦々恐々としていた印象が残っています。

しかしながら、実際に行ってみると当時から高層ビルが立ち並び、高級外車が街中走っているような砂漠の中の謎のリゾート？の場所でした。観光は調べたら出てくるので当時のドバイはどんな感じだったかを書こうと思います。

私が住んでいたのは日本人が比較的多く住むアル・グレアセンターというショッピングセンター付属のマンション。部屋は3SLDK？で浴室とトイレが無駄に3つ、毎日掃除とシーツ交換してくれる人がやってきて快適に暮らしていました。

ペットはハッタで捕まえたティラピアとサソリ。アル・グレアセンターには食料品売り場があり、日本食も売っていたためよく買って食べていました。またセンター内の『將軍』という焼肉レストラン？でたまに食べるのが贅沢でした。マンションには25Mプールがありそこで学校の水泳大会も開催されていました。同フロアには子どもが大勢遊べるアスレチックもあり、ピアノも習えたので一つの街の様でした。

スクールバスで日本人学校へ通学。当時の日本人学校は9学年で40人ほどしかおらず学年を超えて仲良くしていました。

行事では君が代とUAE国家を歌い、砂漠みtainな運動場でサッカーや体育祭をし、たまに近隣諸国の日本人学校の子とも交流していました。

当時のドバイの子どもの間では、マジックザギヤザリングが大流行しておりました。スマブラもみんなやっていましたが、やはりマジック。今思うと全然子ども受けしなそうな絵柄であります。ニンテンドー64は変圧器を使わずに電源を入れてバッテリー的なところがぶつ壊れたことがあります。今は海外でも電圧関係なく使用できる機械が多いですが当時はそこまで浸透していなかった様です。何せケータイも持ってない・ネット環境？？な時代です。

あとの娯楽は唯一見れたNHKの連続テレビ小説の再放送くらいでしょうか。その影響で和菓子を送ってくれ！と祖父母におねだりしていました。

休日には家族で砂漠の山に化石を取りに行ったり、友達の家でいるマンションについている流れるプールでパーティーしたり、ヨーロッパ旅行したり、とリッチ感ある生活をしていました。が、今はリッチとは程遠い生活をしております。

懐かしい話はさておき、沖縄生活はあと4ヶ月。まだ半分も任期を終えていませんがもう4月からの病院の通知が来ました。沖縄でもよき思い出ができるように日々の仕事を遂行いたします。何卒よろしくお願いします。

「地域包括ケア病棟と私」

ゆい北病棟 副主任 窪田桃子



ゆい北病棟看護師の窪田桃子と申します。やっとな沖繩県内でも10月末にコロナ緊急事態宣言も解除されましたが、すっかりおうち時間が定着してしまったりもネタがないのでどうしようと思いついて書いています。

2017年、11月当院にゆい北病棟地域包括ケア病棟が開設されてから4年が経過しました。

私は、開設した当初からこのゆい北病棟で勤務しています。開設当初は各病棟から移動してきました。スタッフが集まるなか病棟を運営していくにあたり何を揃えればいいのか、業務の見直しが必要だったりスタッフみんなが戸惑いながらも一生懸命になっていたことを思い出します。

沖繩県だけでなく、全国の病院で地域包括ケア病棟が増えています。今更ですが、地域包括ケア病棟の特徴として、まず思い浮かぶのが在宅・生活復帰支援だと思っています。

また、緊急入院や手術を受けられる患者さんの受け入れにも対応しなければいけません。

このように看護師にはオールマイティに対応できることが求められるため、日々奮闘しながら病棟で頑張っています。

私は同仁病院に入職して5年ほどになりますが、沖繩に引っ越しをしてきたからは15年という長い年月が経ちました。

元々は大阪市内で看護師として病院で働いていましたが、ある日漠然と「関西以外の土地に住んでみたい」と思い始めました。

大阪には沖繩県出身の方が多く住んでいます。私が出会った人たちほとんどが「いつかは沖繩に戻りたい」と。

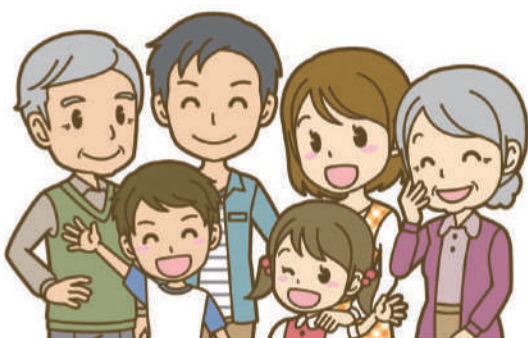
沖繩には行ったこともないのに沖繩で看護師として働いてみたいと思い、家族を巻き込んでまで移住してきました。

引っ越してきた当初は、沖繩の文化や生活習慣、言葉の壁はもろろんのことわからないことばかりでした。でもわたしは、わかたないことは患者さんやご家族に色々尋ね、教わりました。そしてコミュニケーションをとっていきうちに、入院中の療養生活だけでなく、退院後の生活についても話題になることも多かったので、「こんなことで困っている」と悩みを聞く場面も少なくはなかったです。

そういった話を聞きながらも、「患者さんが安心して退院できる看護がしたい」という気持ちを持ちながら常に仕事をしていました。

同仁病院に入職してからはしばらく違う部署で働いていましたが、地域包括ケア病棟が開設されると聞いて、すぐに志願しました。

話が長くなりましたが、地域包括ケア病棟で働く私達看護師に求められる能力とは「アセスメント能力」「社会資源に対する知識」「患者さんと家族の意志確認」が最も重要だと思います。その為には、常に患者さん・家族と話し合いを重ね、一人ひとり満足のいく在宅復帰ができるよう支援していきたいと思っておりますので、いつでも相談して下さいね。



診療科	日	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	当番制	粟國 克己 渡久地 史明 真榮平 直也	田寺 修一 赤嶺 良光 館 一男	休 診 日	田寺 修一 由谷 茂 増田 昌人	渡久地 史明 赤嶺 良光 粟國 克己 (第2・4) ☆浦添総合病院 (第1・3・5)	渡久地 史明 奥村 和也 桑江 紀子 (腎外来含む)
	午後		赤嶺 良光 館 一男 西尾 彰泰	粟國 克己 渡久地 史明 奥村 和也		真榮平 直也 館 一男 奥村 和也	田寺 修一 (禁煙外来含む) 館 一男 (糖尿病外来含む) 由谷 茂	前里 輝 館 一男 由谷 茂
小児科	午前	関口 晴之	関口 晴之 野口 莖子	野口 莖子 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莖子	関口 晴之 野口 莖子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莖子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
	午後		関口 晴之 野口 莖子	野口 莖子 (女性漢方専門外来含む) 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莖子	関口 晴之 野口 莖子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莖子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
外科	午前	当番制	玉城 守	池村 富士夫		山内 英樹 知花 朝美	玉城 守	森山 直樹
	午後		知花 朝美	玉城 守			知花 朝美	池村 富士夫
整形外科	午前	外科での対応 (専門医不在)	山内 裕樹 島川 朋享	比嘉 清志郎 藤田 大貴		藤田 大貴 (第2・4・5) 原 憲司 (第1・3) 島川 朋享	当真 孝	山内 裕樹 比嘉 清志郎(輪番制) 玉城 雅史(輪番制)
	午後		比嘉 清志郎 予 再生医療外来	山内 裕樹		照屋 徹	外科での対応 (専門医不在)	島川 朋享 藤田 大貴
泌尿器科	午前		予 謝花 政秀	予 謝花 政秀		予 宮里 朝矩 名城 文雄	予 宮里 朝矩 予 知念 善昭	予 謝花 政秀 芦刈 明日香 (第1・3・5)
	午後		川越 健太郎	外科での対応 (専門医不在)		予 知念 善昭 名城 文雄	予 宮里 朝矩 ☆琉球大学	古謝 将之
皮膚科	午前	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	
	午後		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	
形成外科	午前							
	午後			非常勤医当番制 (立津/石原)		非常勤医当番制 (立津/石原)		
歯科 口腔外科 ※完全予約制	午前	当番制	吉田 誠 圓谷 智之	吉田 誠 圓谷 智之	吉田 誠 圓谷 智之	※手術	吉田 誠 圓谷 智之	
	午後		吉田 誠 圓谷 智之	吉田 誠 圓谷 智之	圓谷 智之	吉田 誠 圓谷 智之	吉田 誠 圓谷 智之	

外来受付時間

■月・火・木・金・土 8:30~12:00/13:30~17:00
 ■日 8:30~12:00 ■水曜・祝祭日 休診
 ■お問い合わせ 医療法人八重瀬会 同仁病院 098-876-2212(代)

電話予約

泌尿器科	受付専用:098-963-8555
歯科 口腔外科	受付専用:0120-68-0469 直通:098-876-4357

発行者



医療法人八重瀬会 同仁病院

企画室 広報誌制作チーム

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
 TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



編集後記

コロナの緊急事態宣言が解除されました。なかなか身動きの取れなかった反動か、いつもの帰路では人通りも多くなり、なんとなく懐かしい風景に戻りつつあるのかなと思っております。このままクリスマス、お正月と新型コロナウイルスの感染が広がらずに過ごせることを祈るばかりです。[平]



facebook



Instagram



YouTube